Life on Record

保証書

品番	TH-WR700
お買い上げ年月日	年　月　日
保証期間	お買い上げ年月日より 1 年間
お客様	ご氏名 ご住所 〒 電話番号 (　　) －
販売店	販売店名・住所

製品には万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良がありました場合には同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。製品の仕様および外観は予告無く変更する場合がありますのでご了承願います。

お客様相談室におけるお客様の個人情報の取扱いにつきまして

ご相談の際にお受けした個人情報は、お問い合わせへの対応およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

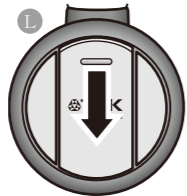
お問い合わせは **お客様相談室** まで

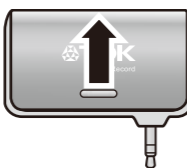
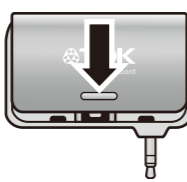
www.tdk-media.jp

使い方

重要　本製品に電池は同梱されていません。ご使用になる前に単 4 形乾電池を 4 本ご用意ください。

1. 電池をセットする

1 ヘッドホン本体の電池カバーを矢印の方向にスライドさせて開き、単 4 形乾電池を 2 本セットします。

2 電池カバーの裏側の 4 つのフックを電池格納部両側の溝に入れ、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてセットします。

3 トランスミッターの電池カバーを矢印の方向にスライドさせて開き、単 4 形乾電池を 2 本セットします。

4 電池カバーの裏側の 4 つのフックを電池格納部上下の溝に合わせ、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてセットします。

- 持続時間の長いアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
- 電池は必ず正しい方向にセットしてください。
- 液漏れした電池は絶対に使用しないでください。

2. 機器と接続し電源を入れる

1 接続する機器の音量を最小にして、トランスミッターの接続プラグを機器に接続します。

必要に応じて延長コードを使用してください。

2 トランスミッターの電源ボタンを押して電源を入れます。

3 ヘッドホン本体の右耳側の電源ボタンを押して電源を入れます。

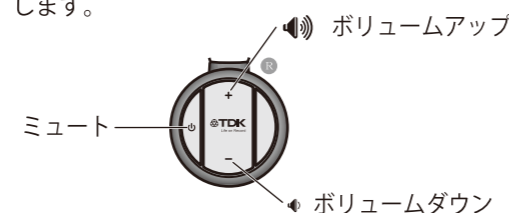
お買い上げ時にトランスミッターとヘッドホン本体は同期されているため、双方の電源が入ると自動的に同期モードになり、電源ランプが 5 秒毎に点滅します。

電源ボタンを 10 秒以上押しても反応がないときは、電池切れか電池が正しくセットされていない可能性があります。

3. 音量を調節する

1 接続した機器の音量を調節します。

2 ヘッドホン本体の右耳側のボリュームコントロールボタンを押して音量を調節します。

音量を上げるときは＋ボタン、下げるときは－ボタンを押します。押し続けると徐々に音量が変化します。

■ミュート機能

音楽を再生中に電源ボタンを押すと 1 度ランプが点滅した後、ミュート（消音）状態になります。再度押すとミュートが解除されます。

ヘッドホン本体は、電源を切ったときのボリューム設定を次回の使用時まで維持します。

4. 使い終わったら

ヘッドホン本体、もしくはトランスミッターの電源ボタンを電源ランプが赤く点灯するまで押します。

電源ランプが赤く点灯した後に電源ボタンを離すと電源が切れます。片方の電源を切るともう一方の電源は 1 分後に自動的に切れます。

トランスミッターは、接続している機器から 5 ～ 7 分の間まったく信号が入らないと、自動的に電源が切れます。

同期方法

お買い上げ時にはヘッドホン本体とトランスミッターは同期されていますが、同期の再設定が必要になったとき、またマルチユーザーモードで使用するときは以下の手順に従って設定してください。

ヘッドホン本体とトランスミッターを同期させる（通常モード）

1 接続する機器の音量を最小にして、トランスミッターの接続プラグを機器に接続します。

必要に応じて延長コードを使用してください。

2 トランスミッターの電源ボタンを押して電源を入れます。

3 ヘッドホン本体の右耳側の電源ボタンを電源ランプが赤く点滅するまで押します。

トランスミッターとヘッドホン本体がお互いを認識し同期されます。同期すると電源ランプは 5 秒毎に点滅します。

複数のヘッドホンを同時に使用する（マルチユーザーモード）

1 トランスミッターとオリジナルで同期されていたヘッドホン本体（同期されたままの状態であること）、追加したいヘッドホン本体の電源がどちらも切れていることを確認します。

2 トランスミッターと追加したいヘッドホン本体の電源ボタンを、電源ランプが速く点滅するまで同時に押し続けます。

その後、電源ランプが同期モード（5 秒毎の点滅）になるまで待ちます。

3 オリジナルで同期されていたヘッドホン本体の電源を入れます。電源ランプの点滅を確認した上で、トランスミッターの電源ボタンを軽く押します。

マルチユーザーモードに移行し、両方のヘッドホン本体から音が出ます。

4 追加したヘッドホン本体をマルチユーザーモードの同期から解除するためには、追加したヘッドホン本体の電源ボタンを軽く押し、その後、トランスミッターとオリジナルで同期されていたヘッドホン本体の電源を切ります。

複数のヘッドホン本体とトランスミッターが同期された状態では、一番最後に電源を切ったヘッドホン本体をマスターとして認識します。

5 再びマルチユーザーモードで同期させたい場合には、上記 1 ～ 3 の動作を繰り返します。

- トランスミッター 1 台に対して、同時に 4 台までヘッドホン本体の同期が可能です。
- 追加で使っていたヘッドホン本体を同梱されていたトランスミッターと再び同期させる場合には、「ヘッドホン本体とトランスミッターを同期させる（通常モード）」の手順に従ってください。

お手入れ

乾いた布で拭いてください。

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

こんなときには

電源や音声が正常に動作しないときは、以下の該当する状態の対処方法にしたがって点検してください。

状態	対処方法
電源が入らない。	●電池が正しくセットされているか、また電池が切れていないか確認してください。
音が入らない。	●機器とトランスミッターが同期されているか確認してください。 ●機器とトランスミッターが正しく接続されているか確認してください。 ●機器の再生がスタートしているか確認してください。 ●機器の音量が最小になっていないか確認してください。 ●ヘッドホン本体の音量が最小になっていないか、またはミュート状態でないか確認してください。
音が入らない。	●ヘッドホン本体およびトランスミッターの電池が正しくセットされているか、または電池が切れていないか確認してください。 ●上記以外の場合は、お客様相談室にご連絡ください。
ノイズが出る。	●周辺で他の 2.4GHz 帯の機器が使用されていないか確認してください。 ●電池が消耗している可能性があります。新しい電池と交換してください。 ●上記以外の場合は、お客様相談室にご連絡ください。

（次ページへ続く）

主な仕様

型式	ダイナミック型
プラグ	3.5 mmステレオミニプラグ
ドライバー	Φ34 mm
伝送方式	Kleer
使用周波数帯域	2.4 ～ 2.48 GHz
再生周波数帯域	20 ～ 20,000 Hz
音圧感度	108 dB/mW
入力インピーダンス	32 Ω
最大通信距離	見通し距離 約 10 m※

※通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

品名	2.4GHz ダイナミック型ワイヤレスヘッドホン
原産国	中国
事業者名	イメーション株式会社

TDK

Life on Record

プレミアム・ワイヤレス
ステレオヘッドホン

TH-WR700

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

本製品は安全に配慮して製造されていますが、誤った使い方をすると、死亡、重症、傷害などの人身事故、また物的損害を引き起こす原因となり大変危険です。ご使用の前には「安全上のご注意」を必ずお読みになり、記載事項を守って安全に正しくご使用ください。

■故障したら使用しないでください。
本製品が正しく動作せず、「こんなときには」の内容をお読みになり対処しても問題が解消されない場合は、ただちにお客様相談室にご連絡ください。

■万一、異常が発生したときは・・
本製品が異常に発熱したり、異臭、煙が発生したときは、ただちに使用を中止して、トランスミッターを機器から取り外してください。その後はご使用にならず、お客様相談室までご連絡ください。

使用している表示と絵記号

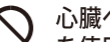
警告表示、注意表示の意味は次の通りです。

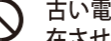
⚠警告	この表示の項目を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
⚠注意	この表示の項目を守らないと、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を表示しています。

絵記号の意味は次の通りです。

	この絵記号は禁止行為の説明を表示しています。
	この絵記号は必ず実行して頂きたい行為の説明を表示しています。

⚠警告

本製品を絶対に分解したり、修理・改造したりしないでください。
火災、故障、やけど、感電の原因になります。

音量を上げすぎないようにしてください。
大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪影響を与えることがあります。

自動車、自転車、バイクなどの運転中は絶対に使用しないでください。
交通事故の原因になります。

踏切や駅のホーム、自動車や自転車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
本製品は周囲の音が聞こえにくくなるタイプの製品ですので、上記の場所以外でご使用の際も安全を確かめながら十分注意してご使用ください。

浴室やシャワー室など水蒸気や水がかかる場所では使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。本機の内部に水が入った場合は使用を中止し、お客様相談室にご連絡ください。

病院内や航空機の中などでは使用しないでください。
電波が特定の医療機器や航空機の計器類などに影響を及ぼし誤動作による事故の原因になります。

⚠警告

心臓ペースメーカーを装着しているときは、本機を使用しないでください。
電波がペースメーカーに影響を与え誤動作の原因になります。

他の機器に電波障害などの影響が発生したときは、使用を中止してください。
ラジオやテレビの近くで使用するとノイズを与えることがあります。また近くにモーターなどの強い磁界が発生する装置があると、誤動作による事故の原因になります。

電池が液漏れしたときは、素手で触らないでください。
液が目に入ると失明の原因になることがあります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
液がからだや衣服についたときも皮膚の炎症やけがの原因になることがあります。異常が現れたときはただちに医師の診察を受けてください。

⚠注意

トランスミッターを機器に接続するときは、機器の音量設定を最小にしてください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

本製品が直接触れる部分の肌に異常を感じたら使用を中止してください。
そのまま継続して使用すると、皮膚の炎症の原因になることがあります。

高温、多湿、ほこりの多い場所に置かないでください。
窓際や車中など直射日光のあたる場所、ストーブのような暖房器具の近くなど高温になる場所、またほこりの多い場所に放置すると、火災・感電の原因になることがあります。

⚠注意

電池の＋(プラス）と－(マイナス）の向きを正しくセットしてください。
正しくセットしないと、発熱、火災、感電の原因になることがあります。

長時間使用しないときは電池を取り外してください。
電池の液漏れが発生し、故障の原因になることがあります。

電池を分解したり、火中に投下しないでください。
液漏れや破裂の原因になります。

電池を幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤って飲み込む恐れがあります。

古い電池と新しい電池、また種類の異なる電池を混在させて使用しないでください。

使用上のご注意

●本製品のご使用にあたっては、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないようにご注意ください。
●雨や水に濡らさないでください。故障の原因になります。
●トランスミッターに延長コードを接続したり取り外すときは、接続プラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
●本製品に強い衝撃を与えないでください。

使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの自治体のルールに従って廃棄してください。

■電波に関するご注意

本製品は 2.4GHz の周波数帯の電波を使用します。2.4GHz 帯の電波は、以下の機器や無線局が使用しています。

・電子レンジなどの加熱機器
・産業・科学・医療機器
・工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要するもの）
・特定小電力無線局（免許を要しないもの）
・アマチュア無線局（免許を要するもの）

本製品を使用するときは、同周波数帯を使用する他の機器・無線局との干渉を防止するために以下の点に注意してご使用ください。

・周辺で同周波数帯の無線局が運用されていないことを確認してください。
・無線局に対して本製品からの電波干渉が発生した場合は、ただちに使用を中止してお客様相談室にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
・その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局、およびアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生するなど問題が発生した場合は、お客様相談室までご連絡ください。

次の場所ではノイズや音切れが発生することがあるため、使用をお避けください。

・2.4GHz 帯を使用する電子レンジ、無線 LAN、コードレス電話、Bluetooth 機器の周囲
・アンテナ入力端子を持つ AV 機器の周囲

2.4XX1

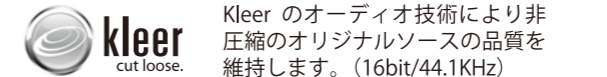
お問い合わせは お客様相談室まで 0120-81-0544

イメーション株式会社
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル
Imation Corporation
1 Imation Way, Oakdale, MN 55128-3421, United States

主な特長

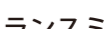
豊かな重低音と透明感のある高音が生み出すプレミアムクオリティサウンド

音質劣化のない非圧縮ワイヤレス伝送

Kleer のオーディオ技術により非圧縮のオリジナルソースの品質を維持します。（16bit/44.1KHz）

干渉に強いダイナミックチャンネルセレクション方式
同帯域を使用する機器と干渉した場合、他のチャンネルをサーチし、自動で移動します。送受信には 2.4GHz の ISM バンド帯域を使用しています。

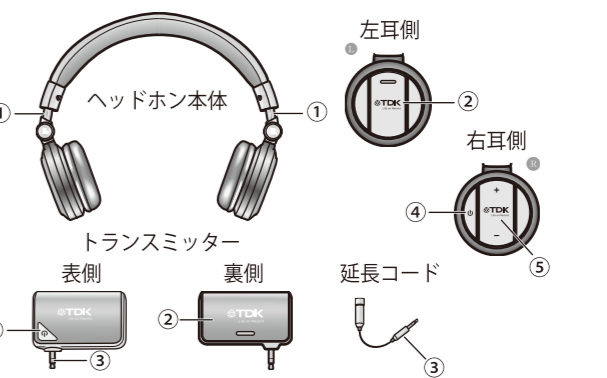
低消費電力
単 4 形アルカリ乾電池 4 本 (ヘッドホン本体 2 本 / トランスミッター 2 本）で約 40 時間の音楽再生ができます。自動電源オフ機能付き。

持ち運びに便利な収納ケース付属

同梱品を確認する

ご使用になる前に以下の同梱品が揃っているか確認してください。

●ヘッドホン本体
●トランスミッター
●延長コード
●取扱説明書／製品保証書
●収納ケース

重要 **本製品に電池は同梱されていません。ご使用になる前に単 4 形乾電池を 4 本ご用意ください。**

各部の名称とはたらき

① ヘッドバンドアジャスター
ヘッドバンドの長さを調整するときに使用します。

② 電池カバー
電池をセットするときに開閉します。

③ 接続プラグ
機器に接続します。延長コードの反対側はトランスミッターの接続プラグに接続します。

④ 本体電源 / ミュートボタン（電源ランプ※）
ヘッドホン本体の電源を入れるとき、またミュート（消音）状態にするときに押します。接続状態に応じてランプが点灯・点滅します。

⑤ ボリュームコントロールボタン
音量を上げるときは＋ボタン、下げるときは－ボタンを押します。

⑥ トランスミッター電源ボタン（電源ランプ※）
トランスミッターの電源を入れるときに押します。接続状態に応じてランプが点灯・点滅します。

※電源ランプの点灯・点滅モード
・1 秒毎に点滅 ＝ 同期先を検索中
・速い点滅 ＝ 同期先とリンク中
・5 秒毎に点滅 ＝ 同期中
・点灯が継続 ＝ 電池切れ間近

保証規定

1. お買い上げの日から 1 年以内に製造に起因する故障が発生した場合、交換をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は原則として費用をご負担いただきます。
   ・操作上の誤り、および弊社によらない修理や改造による故障および損傷
   ・火災、風水害、地震などの天災による故障および損傷
   ・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷
   ・本製品以外の機器が原因となって生じた故障および損傷
   ・一般家庭用以外（業務用途など）での使用で生じた故障および損傷
   ・保証書が提示されない場合
   ・保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入、または領収書や納品書など保証開始時期を証明するものがない場合
   ・車両・船舶等に搭載された際に生じた故障および損傷
3. 保証の対象外
   収納ケースなどの消耗・磨耗品は補償いたしかねますのでご了承ください。
4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5. 本保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
6. 本保証規定は日本国内でのみ有効です。
   ※This warranty is valid only in Japan.